

思い出の場所
募集中!

私たちの思い出の場所 おこのみむら 池田廣美さん

鉄板を挟んで笑ってばかりの楽しい38年



創業は昭和61年。当時、長崎でお好み焼きと言えば、関西風か駄菓子屋さんで食べていた一銭焼き。広島風のお好み焼きの専門店はほとんどありませんでした。私は長崎出身なので、広島に遊びに行った時にこのうすく伸ばした生地の上に、野菜や肉をのせてひっくり返す食べ物はなんだ?どうやって食べるんだ?と首をかしげました。それが広島のお好み焼きとの出会いです。食べるとても美味しく、2年後にサラリーマンを辞めて広島の店に修業に入りました。

それから半年後の6月に店をオープン。近所のハンバーグ店のマスターから、「ここは良い場所だよ」と教えられた立地

でしたが、結果は大正解でした。長崎大学の北門を出て、花丘町方面へ真っすぐ歩けばたどり着くので、長大の学生さんたちが大勢来てくれるようになりました。

長大生はみんな面白い子ばかりですよ。例えば、夕方にシングル(麺1玉)を食べるとお腹がすく、ダブルを食べると寝るまでもつ、トリプルを食べると朝まで大丈夫という学生がいました。その日の懐具合で麺の量を決めていたようです。またある日は、麺を何玉食べられるか挑戦した工学部の学生もいましたが、9玉食べて、その後は「しばらく食べなくていい」と店に来る回数が減りました。

アルバイトは長大生がメインです。いつもお金に困っていた学生が、「肉を食べたい」と言って始まった、アルバイト同士の誕生日会は20年以上続く伝統になり、私が提供する資金で好きなものを買ってきて皆でお祝いします。店のインスタ



広島風のお好み焼きを美味しく味わうためには、焼きたてを食べるのがおすすめ。鉄板の前が店一番の特等席です。

グラムもアルバイト生が始めてくれましたが、フォロワーが1万人になるまでは自分は見ないと伝えています。

卒業生の皆さん、今でも鉄板の前に立っている時は笑ってばかりいるので、38年も時間が経った感覚がありません。変わらず楽しく商売しています。ぜひ、インスタグラムを見て、フォロワーになってください。



たっぷりのキャベツと麺が入った広島風お好み焼き。

アンケートのご協力をお願い

広報紙Chohoへのご意見・ご感想をお寄せください。

- 面白かった記事
- 本紙に対する意見・感想
- 今後取り扱ってほしい内容
- 長崎大学からの情報発信全般についての意見・感想
- 本学とご関係
- 年齢
- 氏名(ふりがな)
- 郵便番号
- 住所
- 電話番号を明記してください。



◎ハガキ/〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学広報戦略本部 宛

◎FAX/095-819-2156 ◎メール/kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp

◎応募期間/2025年2月未まで

読者プレゼント

アンケートにご協力いただいた皆様の中から、抽選で10名様に、「長崎大学オリジナルQUOカード(500円分)」をプレゼントします。賞品の発送は2025年3月を予定しています。※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



長崎大学SNSサイト



X



Facebook



Instagram



YouTube

Choho

直接送付サービス
受付中!



広報紙Chohoはその多くを、各学部同窓会様の会報誌送付の際に、直近の号を同封してお送りさせていただいています。そのため、読者の皆様には、必ずしもChohoを毎号お届けできないケースがあり、「前号のChohoも読みたい」「定期送付を希望」といったお声をいただいております。そこで、ご指定の住所へChohoを直送させていただくサービスを行っています。

上記サイトへアクセスいただき、ご登録をお願いいたします。皆様のご利用をお待ちしております。

送付先変更のご連絡は
こちらまで



編集後記

長崎大学は10学部6研究科1学環と3つの附置研究所や病院、図書館を擁する総合大学です。1万2千人を超える学生、教職員が所属するキャンパスでは多様な研究や教育が行われており、活気に満ち溢れています。そんな総合大学ならではの長崎大学の姿を広報紙Chohoでもお届けしたい、と全学横断的なテーマを模索していた際に、浮かんできたのが今回の特集「魚と長崎大学」でした。

長崎県は古くから水産業が盛んで、現在でも漁獲魚種は全国で1位という水産資源に恵まれた土地です。更に長崎大学には全国的にも珍しい水産学部があり、「魚」の研究に適した環境が揃っているのです。学内を調査したところ「魚」にまつわる話題がたくさん集まりました。

最先端の研究はもちろん、医工連携で生まれた医療用器具、大学生が地域の水産加工会社の課題解決を考える教育カリキュラムでの一幕や、長崎の魚の普及活動に励む学生サークル等、幅広く取り上げています。全5ページと広報紙Chohoでは最大ボリュームの特集です。ぜひ、お楽しみください。

(広報戦略課 中村優花)

